

高校福祉 専門問題例

例 1 介護保険について、次の(1)～(9)の問いに答えなさい。

- (1) 介護保険法第1条には、国民の何の理念に基づき介護保険制度を設けたとあるか、答えなさい。
- (2) 介護保険法の第2号被保険者について、説明しなさい。
- (3) 介護保険制度では、利用者が住所地である市町村の被保険者となる住所地主義が原則であるが、例外がある。この住所地特例について、説明しなさい。
- (4) 市町村に住所の届け出をして、日本に長期にわたり居住している外国人に、介護保険被保険者の資格があるか、答えなさい。
- (5) 介護認定審査会を経て認定される要介護及び要支援認定は、あわせて全部で何区分あるか、答えなさい。
- (6) 第1号被保険者の保険料徴収の方法は、普通徴収と特別徴収がある。特別徴収について説明しなさい。
- (7) 介護保険法における特定福祉用具販売の種目である入浴補助用具や腰掛便座は、どのような理由で貸与は不適切なのか、説明しなさい。
- (8) 2015年の介護保険法改正において柱となったのは、何というシステムの構築か、答えなさい。
- (9) (8)のシステム構築の一手法として設けられた会議を何というか、答えなさい。

(令和元年度)

例 2 介護福祉職としてのコミュニケーション技術について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

- (1) 質問法には、「はい、いいえ」で答える質問と、相手のペースで自由に語ってもらう質問がある。この質問法は、それぞれ何というか、答えなさい。
- (2) 1957年に、アメリカの研究者が著書「ケースワークの原則」において提唱した個別化や受容、意図的な感情表出など、対人援助技術の基本技術をまとめた7原則を何というか、答えなさい。
- (3) 運動性失語症の利用者とのコミュニケーションにおいて、こちらから話しかける際の留意点について、説明しなさい。
- (4) アメリカのナオミ・フェイルが体系化したバリデーションは、認知症の人に対して行うコミュニケーションの手法の1つとして用いられる。この手法について説明しなさい。

(令和元年度)

例 3 介護の場とサービスについて、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 次の(a)～(d)は、高齢者介護施設について説明した文である。(a)～(d)の名称を答えなさい。

(a) 家庭環境や住宅事情などの理由により、在宅で生活することが困難な高齢者に対して、低額な料金で生き生きと明るく生活できるように、日常生活上必要な援助を行うことが目的であり、A型・B型・ケアハウスがある。

(b) 認知症高齢者が共同生活住居において、家庭的な環境のもとで、有する能力に応じ、365日間24時間のケアを受けながら、住み慣れた地域で生活し続けられるように支援する施設である。

(c) 要介護者に対し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話をすることを目的とする施設である。

(d) 要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて行われる看護・医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をする施設である。

(2) 次は、在宅介護のサービスについて説明した文章である。(a)～(c)にあてはまる最も適切な語句を答えなさい。

在宅介護とは、高齢または疾病などのため、日常生活を営むうえで困難が生じている人を対象に、専門的な介護技術をもった介護者が、利用者の生活の場で行う介護活動のことである。主なサービスに、(a)介護、通所(b)、通所リハビリテーション、短期(c)、訪問入浴などがある。

(令和2年度)

例 4 わが国の社会保障制度について、(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 生活保護制度について、(a)・(b)の問いに答えなさい。

(a) 保護施設のうち就労または技能の取得のために必要な機会を与えるなど生業扶助を目的とした施設を何というか、答えなさい。

(b) 都道府県知事および市町村長は、国の委託を受けて生活保護の事務を管理実施している。このように、本来は国が果たすべき役割であるため、特に適正な処理が必要とされている事務を何というか、答えなさい。

(2) 公的年金制度について、(a)～(c)の問いに答えなさい。

(a) これまで2つに分かれていた被用者年金は、2015年10月から一元化された。どのように一元化されたか、答えなさい。

(b) 障害年金の裁定（受給の審査を請求すること）は、原則として初診日からどれくらいの期間を経過した日から可能か、答えなさい。

(c) 厚生年金の2017年度以降の保険料率を答えなさい。

(3) 医療保険制度について、(a)・(b)の問いに答えなさい。

(a) 健康保険制度において、健康保険組合を保険者とする制度に加入できる被保険者の対象を答えなさい。

(b) 後期高齢者医療制度における自己負担以外の費用の財源について、その内容と割合を説明しなさい。

(4) 雇用保険について、失業給付の対象となる失業の認定を行う機関は何か、答えなさい。
(令和2年度)

例5 血液・免疫系のしくみについて、(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 体内に侵入した細菌を細胞内に取り込み分解するはたらきを持つ白血球の一種は何か、答えなさい。

(2) 次の文を読み、(a)～(d)にあてはまる語句を答えなさい。ただし、同じ記号には、同じ語句が入るものとする。

血液は、赤血球や白血球、(a)、などの有形成分と血液の約55%を占める(b)の液体成分でできている。(b)には低栄養の指標ともなる(c)などのタンパク質の他、ブドウ糖などの糖質、ナトリウム・カリウム・塩素などの無機塩類、血液凝固因子やフィブリノーゲン、そして細菌を死滅・除去する(d)などを含んでいる。

(3) 体内に侵入してきた細菌(異物)を死滅させ、除去するはたらきを何というか、答えなさい。

(4) (3)が過敏に生じ、じん麻疹や粘膜の炎症が生じる状態を何というか、答えなさい。
(令和3年度)

例6 介護過程について、(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) アセスメントで得られた次の情報は、ICFの構成要素の何の項目にあてはまるか、それぞれ答えなさい。

(a) 食道に悪性腫瘍がある (b) 夫は他界している (c) 杖歩行している

(2) IADLの項目にあてはまるものを、3つ答えなさい。

(3) 介護計画を円滑に遂行するために、「コンセンサス」を得ることが必要とされているが、「コンセンサス」とは何か、意味を説明しなさい。また、「コンセンサス」を得るために、介護職が具体的にどのようなことをすればよいか、答えなさい。

(4) 「屋内での生活は自立しているが、介助なしには外出しない」は障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準のランクの何にあてはまるか、答えなさい。

(5) 「日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする」は認知症高齢者の日常生活自立度判定基準のランクの何にあてはまるか、答えなさい。

(令和3年度)

高校福祉 正答例

問題番号		正 答 例
例 1	(1)	共同連帯
	(2)	市町村に住所を有する40歳以上65歳未満の医療保険加入者
	(3)	A市町村に住所地のある人がB市町村の住所地特例対象施設に入所した場合、保険者はA市町村のままとなる。
	(4)	ある
	(5)	7(区分)
	(6)	年金額が年額18万以上の場合、年金から天引きされる。
	(7)	衛生面から貸与は不適切である。
	(8)	地域包括ケア(システム)
	(9)	地域ケア(会議)
例 2	(1)	閉じられた質問 ↓ 開かれた質問
	(2)	バイスティックの7原則
	(3)	話しかける時は、はい・いいえで返事ができるよう工夫する。
	(4)	感情レベルに焦点を当てた認知症の人とのコミュニケーション法で、尊敬と共感を持って関わることを基本として細かなアプローチのしかたが示されている。
例 3	(1)	(a) 軽費老人ホーム
		(b) 認知症対応型共同生活介護
		(c) 特別養護老人ホーム
		(d) 老人保健施設
	(2)	(a) 訪問
		(b) 介護
		(c) 入所生活介護
例 4	(1)	(a) 授産施設
		(b) 法定受託事務
	(2)	(a) 共済組合制度は厚生年金制度に統合された。
		(b) 1年6か月
		(c) 18.3%
	(3)	(a) 大企業の被用者
		(b) 高齢者の保険料1割・各医療保険制度からの支援金4割・公費負担5割
	(4)	公共職業安定所(ハローワーク)

問題番号		正 答 例	
例 5	(1)	マクロファージ	
	(2)	(a) 血小板	
		(b) 血漿（血しょう）	
		(c) アルブミン	
		(d) 抗体	
	(3)	免疫	
	(4)	アレルギー	
例 6	(1)	(a) 健康状態	
		(b) 環境因子	
		(c) 活動	
	(2)	掃除	
		洗濯	
		買い物	
	(3)	意味	複数の人による合意
		具体例	多職種によるミーティングやカンファレンス，記録などを活用し，情報の共有や周知をはかる。
	(4)	A	
	(5)	IV	